

北海道医療大学学術リポジトリへの登録

- 学術リポジトリに登録するには、「博士論文の学術リポジトリ登録許諾書」と「博士論文全文のPDFファイル」が必要です。
- やむを得ない事由でただちに公開できない方は、博士論文内容の「要約」を作成し、要約と全文ファイルの両方を提出してください。やむを得ない事由が解消された時点で、要約から全文の公開に移行します。
- 各学部の教務課窓口へ提出してください。

以下の項目に1つでも該当する場合は、「やむを得ない事由」として申請する必要があります。

「やむを得ない事由」項目	該当する	該当しない
1. 立体形状による表現を含む等の理由により、インターネット公表ができない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 既出版契約または学術雑誌等に投稿済みの論文の全部または一部を博士論文に使用しており、インターネット公表に対する著作権者の許諾が得られていない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 他者の著作物（図表等）を博士論文に使用しており、インターネット公表に対する著作権者の許諾が得られていない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 博士論文の全部または一部が共同著作物であり、インターネット公表に対する共著者全員の許諾が得られていない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 対象者の個人情報保護等の観点から、インターネット公表に不適切な情報を含んでいる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 博士論文の全部または一部を単行本もしくは雑誌掲載等の形で刊行する予定があつて、全文の公表により授与者に明らかな不利益が生じる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 特許申請のため、全文の公表によって授与者に明らかな不利益が生じる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. その他、インターネットで公表できない特別な事由がある。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1. 博士論文提出の注意事項

- ・学位審査が終了し、内容が確定した最終版を提出してください。
- ・博士論文全文はPDFファイル（PDF/A(ISO-19005)が望ましい）で作成してください。また、PDFファイルには、テキストデータも含めてください。
- ・PDFファイルは、原則CD-ROMやUSBメモリなどのメディアで提出してください。
- ・表紙・目次・図表なども含め1ファイルで作成してください。なお、副論文・参考論文は除いてください。
- ・長期的な可読性・保存、アクセシビリティの確保のため、下記の点に注意して作成してください。
 - 機種あるいはベンダー依存の形式ではないこと
 - 外部情報源（外部フォント等）を参照していないこと
 - 暗号化・パスワードの設定・印刷制限等を行わないこと

2. 博士論文データの公開について

提出して頂いた博士論文（あるいは博士論文要約）のPDFファイルは、図書館でタイトルなどの書誌情報を付与して、本学学術リポジトリに登録し無償公開します。また、インターネットを通じて閲覧可能となります。国立国会図書館は本学学術リポジトリのデータを自動収集して取り込み、国会図書館内で公開します。

- ・北海道医療大学学術リポジトリ <https://hsuh.repo.nii.ac.jp/>